



# 林 声



OKAYAMA

お か や ま

No. 352 . 2000 . 7 . 1



祇園の天狗杉（高梁市）

## 目 次

岡山二十一世紀		“樹”	6
森林・林業ビジョンを策定	2 ~ 3	普及指導区の紹介	7
シリーズ地域の名木	4	お知らせ	8 ~ 9
普及指導最前線	5	林産物市況等	10

# 岡山二十一世紀森林・林業ビジョンを策定

## 豊かな岡山の森林を次世代へ引き継ぐために



ただくことを目的としていま

### 策定した理由は

県土の約七割を占める森林は木材生産のみならず、国土の保全、水資源のかん養、地球温暖化の防止など様々な公益的機能を通じて県民の生活と深い関わりを持っています。

しかし、本県の林業は、山村における担い手の減少・高齢化、木材価格の低迷による収益性の悪化など様々な問題を抱えており、間伐等の森林整備が十分に行われなくなっています。

こうした状況の変化に的確に対応し、長期的な展望に立って諸課題を克服するための指針や道筋を示すため、「岡山二十一世紀森林・林業ビジョン」を策定しました。

### 策定するにあたっての検討

昨年、一年間、岡山大学の千葉教授を委員長に一〇名の学識

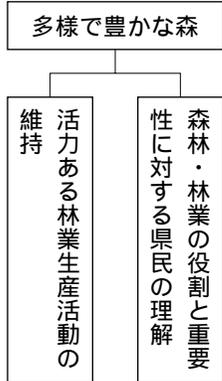
経験者等からなる策定委員会によれ検討されました。また、青空知事室を開催したり、関係団体をはじめ多くの県民の方々からの意見を頂いてこの五月に策定しました。

### 計画期間は

五〇年先(二〇五〇年)を展望した、今後一〇年間(二〇〇〇年～二〇一〇年)の計画です。

五〇年先の森林・林業のあるべき姿とは

私たち一人ひとりが、森林の働きを理解し、その恩恵を享受するための「人と森林との理想的なかかわり」と、そうした人の営みや絶え間ない努力を通じて、はじめて実現される「多様で豊かな森林の姿」として描いています。



### 人工林の姿

- 林道等路網の整備や高性能林業機械の導入に伴う労働生産性の向上により、優れた人工林を維持・造成
- 伐期の多様化、長期化により林齢100年を超える巨木の森が出現
- 人工林としての適切な生育が見込めないとこや生産性の向上を図ることが困難なところは、天然林や針広混交林に誘導

### 天然林の姿

- 森林浴、森林レクリエーション、森林・環境教育等県民が森林とふれあう場所として、貴重な天然林や里山、身近な都市近郊林を県民へ広く開放
- 気候や地形の違いにより、県北の落葉広葉樹林、県中南部のアカマツ林、照葉樹林、またこれらの混交林など四季折々の美しい自然を楽しむことができるような多様な天然林が生育

目標数値

区 分		現在（1998年）	将来（2050年）
民有林 面積	総面積	446 千ha	440 千ha
	人工林面積	172 千ha	140 千ha
	天然林等面積	274 千ha	300 千ha
人工林の伐採時期		最長伐期 80年 50%伐採 60年	最長伐期 150年 50%伐採 80年
県産材の供給量		380 千m <sup>3</sup>	710 千m <sup>3</sup>

具体的な目標数字は  
県内の木材需要量を予測する  
と現在の四九万立方メートルから約二  
割減の四〇万立方メートルとなり、こ  
の需要量に必要な人工面積は一  
〇万四千メートルとなります。  
このため、二〇五〇年には現  
在の人工林のうち二〇％は伐採

今後10年間の基本方針

- 林業生産活動を通じた木材資源の確保
- ・生産性の高い林業を推進し、山村を振興します。
  - ・循環資源である木材利用を推進します。
- 森林とふれあいを通じた心の豊かさやゆとりの確保
- ・県民の直接参加による森林づくりを推進します。
- 自然環境の保全を通じた公益的機能の確保
- ・自然力を活用し、森林を保全します。

利用した後に天然林に誘導しま  
す。  
また、現在の伐期では、木材  
供給量が過剰になると予測され  
るため、最長伐期一五〇年へ長  
期化することに取り組みます。  
基本方針は  
二十一世紀におけるあるべき  
姿を実現するため、四本の柱を  
施策の基本方針とします。

地球温暖化の防止に役立つ林業

樹木は大気から二酸化炭素を  
吸収し、炭素として固定しま  
す。この木材を森林の再生産力  
を生かして繰り返し生産し、利  
用していく炭素の循環システム  
は、地球温暖化の防止に役立つ  
だけでなく、環境と調和した循  
環型社会の構築にも貢献してい  
ます。

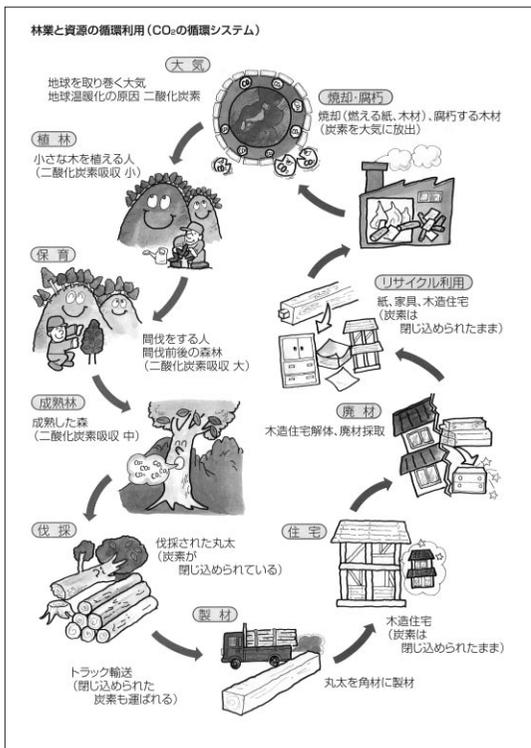
森林・林業ビジョンの配布について

概要版を配布していますの  
で、最寄りの地方振興局森林課  
又は県庁林政課へお問い合わせ  
ください。  
このビジョンの策定にあたり  
たくさんのご意見や森林・林業  
写真をご応募いただき、誠にあ  
りがとございました。  
問い合わせ先

岡山県農林水産部林政課

計画係

〇八六 二二六 七四五三



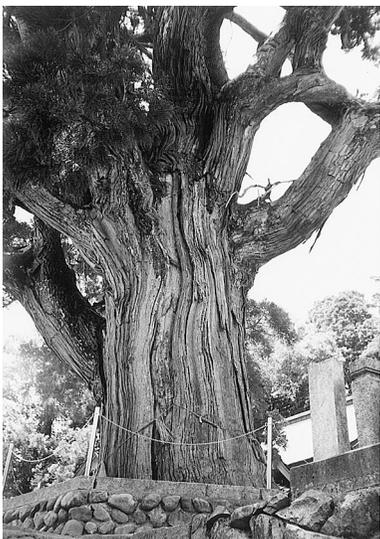
# シリーズ地域の名木 8

「祇園の天狗杉」は県下有数の大杉として知られており、高梁市巨瀬町にある祇園寺のシンボルとして地域の人々に親しまれています。

根回り一・四メートルで県下第一位、目通りの八・五メートルは県下第二位という大きさです。樹高は三七メートルで地上四メートルあたりから大きな枝が八本出ており、その壮厳な樹形から、このお寺の本尊の左手観音様に例えられています。弘法大師お手植えと伝えられており、樹齢は一二〇〇年と推定されています。樹勢は大変

旺盛で、一二〇〇年という樹齢には思えない若々しさで、木肌は赤茶色に輝いています。そんな元気な天狗杉の御利益にあやかるうとしたのか、この杉の樹皮を噛めば歯痛がやむと言い伝えもあります。

この天狗杉と言う名の由来は諸説あるのですが、四国から大山に向かう天狗が、途中この杉でひととき羽を休めたことからその名が付いたとされており、実際にこの大杉を見上げると、いかにも天狗が住んでいそうな気さえ感じさせます。



根回りは県下第1位の天狗杉

祇園寺は日本三大祇園の一つとされ、都の祇園（京都）、海の祇園（広島）と並び、山の祇園として古くから信仰の対象となつてい

ます。

この寺は今からおよそ一二〇〇年前に全国各地を巡業した弘法大師により創建されたと伝えられており、四国から来た天狗というのは実のところ弘法大師のことではないかとも考えられています。

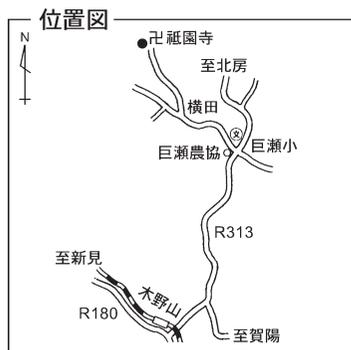
室町時代には兵乱によって寺は消失してしまいました。その後、この地方の領主や備中松山城主の手厚い保護を受け再び栄えました。現在の本堂は江戸時代に再建されたもので、数々の貴重な文化財があり、当時の繁栄を偲ばせています。

祇園寺の魅力はこの天狗杉や古い仏閣だけではなく、その優れた自然や景観は祇園山郷土自然保護地域に指定されており、特に社殿の背後の特別地域はウラジロガシヤアカマツ、モミなど自然度の高い樹林が今なお残っており、この地域の原植生を示す貴重な自然林として大切に保護されています。

また、祇園寺に通じる参道は絶好の散策コースで、アカマツ

と落葉広葉樹が織りなす混交林は大変美しく、時折木々の間からは吉備高原のなだらかな起伏の山並みが展望でき、眼下には美しいアカマツ林が広がっています。

車で祇園寺まで行くのもいいですが、時間があればおおよそ二キロの参道が木漏れ日に包まれながらゆっくりと歩いて行くのも楽しいかと思えます。



### 《交通》

高梁市街から国道一八〇号、三二三号を経由して約一五キロ、車で約三〇分。

(高梁普及指導区 Ag 若林彰)

## 普及指導最前線

## 間伐推進への取り組み

## 真庭普及指導区

## 一 はじめに

真庭普及指導区は、人工林率が六十%と県内で最も高く県北の「美作ひのき」に代表される良質材生産地であります。

また、西日本を代表する木材の集散地で、林業・木材産業が地域の基幹産業となっており、今後充実しつつある森林資源を健全に守り育てることが求められています。

しかしながら、近年の木材価格の低迷、経営コストの増など森林所有者の意識が減退する中で間伐の実施は未だ十分と云えない状況にあります。

このような状況の中で、当普及指導区では町村及び森林組合と連携し間伐を最重要課題として取り組んでいます。その取り組みの一端を紹介します。

## 二 内 容

真庭地域全町村で、流域森林総合整備事業・水土保全森林緊急間伐対策事業の指定を受け間伐の推進を行っています。補助対象外の林分の増加、森林整備の放棄が懸念されることから、平成十一年度は「この谷まらごと間伐運動」をスローガンに集団的間伐作業モデル団地の整備を行い、効率的作業による間伐コストの低減を図るとともに間伐講習会の開催など間伐推進の普及に努めています。

また、Ag一人当たり年間百戸を目標に林家を戸別訪問し、間伐に対する意識・意向の把握により実行ある間伐の推進を図っています。

なお、平成十二年度はさらに間伐の推進を図るため「真庭地域緊急間伐対策本部」を設置し、「いきいき間伐推進運動」

をスローガンに次のようなことを実施し、「緊急間伐五カ年対策」に取り組むこととしています。

## 推進委員会の開催

間伐なんでも相談室の設置

ホームページの開設

間伐展示林の整備(二〇箇所)

道ばた間伐の実施(三路線)

間伐講習会の開催(九箇所)

森林所有者の意識調査(千人)

パンフレットの作成・配布

広報誌等による情報提供

皆伐施業が進むと予想され、間伐の遅れは地域林業にとって深刻な問題であるとともに公益的機能の低下が危惧されるため、これまで以上に、普及指導員の

役割が重要になるものと認識し、各種の手段による情報提供を図りながら間伐の推進に取り組むとともに、間伐材の有効利用についても検討していきたいと考えています。

(真庭普及指導区

Ag安東與四正)



間伐講習会

## 三 おわりに

今後ますます長伐期施業、非

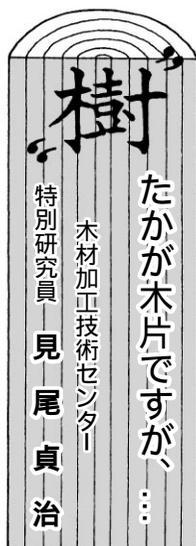
木片、木っ端、木切れ、切れっ端、端切れ、……、が静かな人気をよんでいます。

小さなボランテアは放課後の木材加工室から始まります。

ゴミ箱の中のお宝あつめです。

お宝は試験材を作成するときに派生する端材や試験の残廃材から切り出した様々な形状の木片です。この木片がとりもつ小さなボランテアの事例を紹介いたします。

一、幼稚園や保育所へ持ち込みました。積み木をつくりませう。



たかが木片ですが、……

木材加工技術センター  
特別研究員 見尾貞治

す。形状もかまいません。しかも、大人には思いもつかないような工夫さえこらして遊びます。

積み木づくりにあたっては大人の手が必要です。母親たちにお集り願って、木片の鋭利な角や稜部を削り取ったり、ささくれなどを取り除きます。この作業は、母親たちにコミュニケーションの場を与え、なおかつ木

を見つめ直す格好の機会を提供しています。

積み木にならないような板切れも子供達を創造の世界に引き込みませう。金槌と釘を与えるさまざまな造形物が出現します。絵の具を与える創作意欲はさらに沸騰するようです。

一、手芸の材料にも活用できませう。……、……、どんな形でもよろしい。小片をサンド

ペーパーや布きれで磨いて絵つけをします。透明塗料などで塗りを入れます。紐やクリップをとりつけて、ペンダントやブローチなど装飾品のできあがりです。大人も子供も楽しめませう。中学校の技術科の先生方による子供のためのボランテア活動のひとコマです。

一、社会福祉のお手伝いもできるそうです。こころの病を患っている方々の集会所へ持ち込んで、メンタルヘルス作業の材料への活用が検討されているところだ。はじめは積み木づくりです。状況に応じて少しずつ高度なモノづくりへと発展させていくことができます。メンタルヘルスボランテアの方々にも木遊びの楽しさをご紹介できると楽しみにしています。

たかが木片ですが、これも木材の普及啓発活動です。どんな形でも結構です。一般市民の方々に木の存在を認めていただき、木という素材に興味を持っていただくことが木材産業発展の第一歩だと思っています。

小さな木片が一人でも多くの人々に木材を振り返っていただくきっかけになればと願っています。

# 倉敷普及指導区の紹介

倉敷普及指導区は二市三町二村（倉敷市、総社市、早島町、山手村、清音村、船穂町、真備町）を担当し、五名の林業改良指導員（Ag）が配置されています。

同指導区は林野率が四一％（森林面積二万三千ヘクタール）、人工林率が二三％（人工林面積二、九六〇ヘクタール）といずれも県下で一番低く、林業生産活動は県北の指導区に比べると低調です。しかし、県下の1/5を占める人口を有し、水島工業地帯があることなどから、地域の住民の森林の公益的機能に対する期待は高く、「倉敷美しい森」及び「真備美しい森」を活用し、小

学生に対する森林教室、植樹のつどいなど美しい森づくり運動を積極的に展開しています。また、当指導区内には、倉敷市鷺羽山、総社市吉備路・鬼ノ城周辺など美しい松林が多く、松くい虫予防事業・伐倒駆除事業などにより松林の保全に努めています。さらに頻繁に発生する山火事の予防対策として、公用車

（赤色塗装）による巡回広報、市町村及び消防署と合同で開催する山火事防止パレードなどにより地域住民の方々への普及啓発を行っています。

少数精鋭のAgが配置されていますので、森林・林業に関する質問・ご要望は何なりとお申し付けください。



柳谷 義博：地区主任

Ag 歴 二〇年  
趣味 熱帯魚と実益をかねた間伐

ひと言

小・中学生や一般住民を対象とした森林・林業教育が普及活動の中心となりつつありますが、間伐をはじめとした生業（なりわい）の林業を積極的に推進していきたいと考えております。

野澤 正人



担当 総社市

特技 林産・森林機能保全

Ag 歴 七年

趣味 釣り（特に鮎掛け）

ひと言

鬼ノ城から吉備平野を見渡すと、私達が森林の恩恵を受けていることが実感できます。

岡川 勝利



担当 倉敷市（玉島除く）早島町

特技 普及方法・林業経営

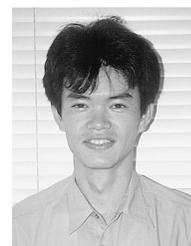
Ag 歴 三年

趣味 野草観察

ひと言

森林教室、植樹活動をご希望の方は、私にご相談下さい。

岡田 和久



担当 真備町

特技 特用林産・森林保護

Ag 歴 三年

趣味 温泉巡り・ドライブ

ひと言

仕事柄、山の色が気になります。

栢野 奈実恵



担当 倉敷市玉島・山手

村・清音村・船穂町

特技 造林・林業機械

Ag 歴 五年

趣味 ?

ひと言

身近なところから山や樹、森林・林業に関心をいただけるよう頑張ります。

## お知らせ

「県立森林公園」自然観察会の  
開催と参加者募集について

岡山県立森林公園は、昭和五十年に開園して以来、多くの方に利用されていますが、「豊かな自然の宝庫」である森林公園を県民のみなさんに紹介し、自然との接し方等についての理解を深めていただくため、野鳥や植物などに詳しい講師を招き、次のとおり自然観察会が開催されます。



なお、当日は岡山・倉敷・津山から、臨時バス（有料）が運行されます。

## 一 日 時

平成十二年七月二十四日（月）  
《当日雨天でも実施します。》

## 二 募集人員 一五〇人

（申込者多数の場合は先着順）

## 三 参加費 無料

（但し、交通費は各自負担、食事は持参とします。）

## 四 集合場所及び時間

県立森林公園管理センター前  
午前十一時

## 五 観察コース

（現地集合、現地解散）

## 一 「ぶなの平」コース

所要時間約二時間三〇分

## 二 「展望台」コース

所要時間約一時間五〇分

## 三 「千軒平」コース

所要時間約三時間

## 六 申込方法

参加申込の方法は、往復八ガキに 住所、氏名、電話番号、交通手段（臨時バス利用）乗車地 岡山・倉

## 七 締 切

敷・津山の別」、自家用車利用の別）、参加者数を記入のうえ、岡山県林業公社まで送付してください。

締切は七月十四日（必着）

バス利用の申込者数に合せ  
て当日臨時便を出すようバス  
会社に依頼します。

## 八 申込み・問合せ先

〒七〇八 〇〇一三

津山市二宮一八七八 一

（社）岡山県林業公社森林管理課

〇八六八 二八 七七四六

## 「おかやま 森の大使」の募集について

当協会では、森林づくりへの参加や県産材の需要拡大等を図るためのキャンペーンスタッフとして「おかやま 森の大使」を募集しています。

「森の大使」は、今年の十月から一年間、県や市町村、関係団体が開催する各種イベントに参加し、森林・林業の大切さや木材の良さをPRしていただくものです。

森林は、木材を生産するだけでなく、水源のかん養、洪水や土砂崩れの防止、レクリエーションの場の提供など、私たちの生活に深い関係があり、重要な役割を果たしています。今回の「森の大使」の募集、活動を通じて一人でも多くの方が、森林・林業に関心を持ち、その重要性を理解していただければと願っています。

募集内容は、次のとおりです。

### 一 募集人員 三名

### 二 応募資格

・ 十八歳以上の県内在住者

(ただし、他の同様なキャンペーンスタッフとなつてい  
る方を除く。)

・ 曜日を問わず各種行事に参加可能な方

### 三 応募書類

・ 履歴書

・ 写真(最近六ヶ月以内に撮影した全身写真)

### 四 応募方法

応募書類を岡山県林業改良普及協会支部(各地方振興局森林課内)まで提出

### 五 募集期限

平成十二年八月十五日

(当日消印有効)

### 六 面接選考

八月中旬に一次選考(書類審査)を実施し、二次選考(面接選考会)を九月上旬に実施します。

### 七 お問い合わせ

・ 岡山県庁林政課内

岡山県林業改良普及協会

☎〇八六 二二六 七四五

# 林産物市場況

## 製材 (6月下旬)

## 木材 (6月中旬)

杉正角 3m			桧正角 3m			桧長柱 6m		
寸法	等級	安値・高値 (千円)	寸法	等級	安値・高値 (千円)	寸法	等級	安値・高値 (千円)
6.0	一等	25 - 30	6.0	一等	40 - 45	10.5	特等	70 - 80
7.5	一等	20 - 22	7.5	一等	30 - 35	12.0	特等	105 - 110
9.0	上一	15 - 16	9.0	上一	18 - 20	"	上小	120 - 130
"	一等	18 - 20	"	一等	25 - 28	13.5	特等	90 - 95
10.5	一等	30 - 35	10.5	一等	65 - 70	"	上小	100 - 120
"	特等	35 - 40	"	特等	78 - 80	ラ ス 板		
"	上小	55 - 60	"	上小	110 - 130	2m 1.2×	9.0	20 - 23
"	無節	70 - 80	"	無節	180 - 200	3m 1.2×	9.0	20 - 23
12.0	特等	35 - 40	12.0	特等	72 - 83	2m 1.5×	10.5	25 - 28
"	上小	50 - 60	"	上小	110 - 150	2m 0.9×	24.0	65 - 70
"	無節	60 - 70	"	無節	180 - 200	2m 1.5×	21.0	30 - 40
長 サ 4m			長 サ 4m			造 作 材		
6.0	一等	35 - 40	6.0	一等	45 - 50	杉 4m 3.0×	3.0	無節 (本) 6 - 8
9.0	上一	18 - 20	9.0	上一	25 - 28	杉 4m 4.0×	4.5	無節 (本) 12 - 20
"	一等	25 - 28	"	一等	40 - 45	杉 4m 4.5×	10.5	無節 180 - 200
10.5	特等	40 - 45	10.5	特等	70 - 75	桧 4m 4.5×	10.5	上小 150 - 200
12.0	特等	38 - 40	12.0	特等	70 - 75	桧 4m 4.5×	10.5	無節 200 - 250

長さ	径 (cm)	杉 (千円)	桧 (千円)	松 (千円)
3m	7 - 12	6	12	-
	13	12	22	-
	14 - 16	18	35	-
	18上	16	39	13
4m	7 - 12	12	17	-
	11 - 13	-	-	-
	14 - 16	-	37	-
	18上	16	33	23
6m	14 - 16	-	59	-
	18 - 20	-	50	-

## 乾しいたけ (5月下旬)

名柄別	価格	価格kg当り (百円)	
		平均	高値
香 信 大 葉		56	81
" 中 葉		41	80
" 小 葉		20	49
パ レ 大 葉		30	55
" 中 葉		21	51
ス ラ イ ス		17	34
香 茹		54	95
上 冬 茹		40	77
並 "		26	57
並 並 "		18	55
小 玉 "		12	27
格 外 品		10	26

### 編集後記

蒸し暑い日が続きますが、会員の皆様方はいかがお過ごしでしょうか。

梅雨の末期は、集中豪雨が発生しやすくなりますので、土砂災害等には注意しましょう。

普及協会では「森の大使」を募集しております。一人でも多くの方に応募していただき、森林・林業に関心を持っていただきたいと思います。

次回、九月の発行予定です。(B)